

第6章 整備年次計画

第1節 今後5年間の施設整備年次計画

第5章の施設整備の優先順位付けの考え方にに基づき、「石巻市立小・中学校学区再編計画」において、統合の検討の対象とされている学校（表中で赤字で表記）も含めて、優先度の高い学校から整備を行うものとして、次のとおり直近5年間の整備計画を策定しました。

各事業については、地区内の統合の状況等を見て適宜見直しを行いながら、「石巻市総合計画実施計画」に登載して進めていくこととしております。

<令和3年度から令和7年度までの施設整備計画>

直近5年間の個別施設の整備計画

事業名称	年度	2021	2022	2023	2024	2025
		R3	R4	R5	R6	R7
改築(校舎)					石巻小(調査)	石巻小(設計)
改築(屋内運動場)		須江小(計画)	須江小(設計) 前谷地小(調査)	須江小(工事) 前谷地小(設計)	須江小(工事) 前谷地小(工事)	前谷地小(工事)
長寿命化改修(校舎)		石巻中(設計) 蛇田中(調査)	石巻中(工事) 蛇田中(設計)	石巻中(工事) 蛇田中(工事) 鮎川小(調査) 開北小(工事)	蛇田中(工事) 鮎川小(設計) 開北小(工事)	鮎川小(工事)
長寿命化改修(屋内運動場)			大原小(調査)	大原小(設計) 和瀨小(調査)	大原小(工事) 和瀨小(設計) 飯野川中(調査)	大原小(工事) 和瀨小(工事) 飯野川中(設計) 鮎川小(調査) 桃生中(調査)
大規模改造(校舎・老朽)		青葉中(設計)	貞山小(工事) 青葉中(工事) 万石浦中(設計)	青葉中(工事) 万石浦中(工事) 鹿又小(設計)	万石浦中(工事) 鹿又小(工事)	鹿又小(工事)
大規模改造(屋内運動場)					桜坂高校 <さくら会館>(設計)	桜坂高校 <さくら会館>(工事) 広瀨小(設計)
屋内運動場改修		石巻中(設計) 河北中(工事)	石巻中(工事)	石巻中(工事)		
トイレ整備		鹿又小 飯野川中	寄磯小 河南西中	住吉小 住吉中	中津山第二小 牡鹿中	大原小 中津山第一小
部位修繕		小・中エレベーター	小・中エレベーター 住吉小屋体	小エレベーター 開北小屋体	寄磯小屋体 山下小屋体	河南西中校舎
その他施設整備(プール改築)		前谷地小(設計)	前谷地小(工事) 須江小(設計)	前谷地小(工事) 須江小(工事)	須江小(工事)	
その他施設整備(防衛)		青葉中(工事)	蛇田中(調査)		蛇田中(設計)	
その他施設整備(キュービクル)		小キュービクル	小キュービクル 中キュービクル			

「直近5年間の個別施設の整備計画」により施設整備を行った場合の学校施設整備に係る費用は、令和3年度から令和7年度までの5年間で136.3億円となります。

なお、この金額は、文部科学省から示されている積算手法により算出しました。

第2節 「要調査」建物への対応方針

第3章の学校施設の実態調査において、試算上の区分が「要調査」と判定された建物（表3-5）については、判定理由ごとに以下の対応を実施していきます。

<要調査判定理由と対応方針>

①RC造でコンクリート圧縮強度値が基準値（13.5N/mm²）以下若しくは、値の算出根拠が不明確な建物

- | | |
|---------|--|
| ・石巻小学校 | 東・中央・西・南校舎 |
| ・釜小学校 | 東（北）（中央）校舎、配膳室
※配膳室は圧縮強度が基準値以上でしたが、校舎と一体構造のため「要調査」としています。 |
| ・大原小学校 | 校舎 |
| ・桜坂高等学校 | 東（東）（中央）（西）校舎、渡り廊下 |
| ・湊小学校 | 中央（東）（中）（西）校舎
※耐震診断報告書において圧縮強度の算出根拠が不明確なため「要調査」としています。 |
| ・牡鹿中学校 | 西校舎 |

- ⇒コンクリート圧縮強度値が基準値以下の建物に関しては基本的に改築を検討します。
⇒コンクリート圧縮強度値が不明・不確定の建物に関しては耐力度調査³⁾を実施し基準点数未満であれば改築を検討します。

②S造又はW造で全ての部位に著しい劣化（C・D評価）が見られる、若しくは安全性確認が必要な建物

- | | |
|---------|-----------------------|
| ・石巻中学校 | 特別教室棟、部室 |
| ・前谷地小学校 | 屋内運動場 |
| ・大原小学校 | 屋内運動場、倉庫（屋内運動場併設） |
| ・和渕小学校 | 屋内運動場 ※地盤沈下による床面の歪みあり |
| ・鮎川小学校 | 屋内運動場 |
| ・須江小学校 | 屋内運動場 |

- ⇒全部位で著しい劣化が見られた建物については耐力度調査を実施の上、基本的に改築を検討します。
⇒地盤沈下による安全性の確認が必要な建物については床面傾斜測定等を実施し、安全性の確認を行った上で最終的な判断を実施します。

③S造又はW造で一部の部位のみ著しい劣化（C・D評価）が見られる

- | | | | |
|-----------|------------------|---------|-------|
| ・荻浜中学校 | 西（東）（西）（2F資料室）校舎 | ・釜小学校 | 屋内運動場 |
| ・飯野川中学校 | 屋内運動場 | ・石巻中学校 | 屋内運動場 |
| ・桃生中学校 | 屋内運動場 | ・桃生小学校 | 屋内運動場 |
| ・山下小学校 | 屋内運動場 | ・住吉小学校 | 屋内運動場 |
| ・稲井中学校 | 屋内運動場 | ・開北小学校 | 屋内運動場 |
| ・貞山小学校 | 屋内運動場 | ・寄磯小学校 | 屋内運動場 |
| ・中津山第一小学校 | 屋内運動場 | ・大街道小学校 | 屋内運動場 |

- ⇒耐力度調査を実施し基準点数未満であれば改築、基準点数以上であればC・D評価になった部位の修繕を図りながら長寿命化を図ります。

³⁾ 建物の構造耐力、経年による耐力・機能の低下、立地条件による影響の3つの項目から建物の老朽化度合いを評価する調査。基準点数未満の建物は国の改築事業の対象となる。